

利尻山 山行報告書 1719m（北海道利尻町、利尻富士町）

日時:令和5年(2023年)6月23日(金)日帰り【個人】提出者>久保

メンバー:久保 他 11名(ツアー参加 ガイド1、添乗員1、参加者9名)合計12名

行程:●6月22日(木)自宅 羽田空港 稚内空港⇒稚内港 鴛泊港 利尻富士温泉泊

●6月23日(金)5:00 利尻富士温泉発==<送迎バス>==5:22 利尻北麓野営場発・・・5:35 甘露泉・・・7:19 第一見晴台(20)7:39 発・・・8:46 第2見晴台(7)8:53 発・・・8:58 長官山(14)9:12

発・・・9:23 利尻岳山小屋(19)9:42 発・・・11:19 利尻山・北峰(37)11:56・・・13:05 利尻岳小屋(13)

13:18 発・・・13:28 長官山(9)13:37・・・13:41 第2見晴台(4)13:45・・・13:35 第1見晴台(5)

14:40・・・16:18 利尻北麓野営場着==<送迎バス>==利尻富士温泉泊

※歩行 11.9km 11時間 天気 曇り

●6月24日(土)利尻富士温泉発⇒自宅(行きの逆)

装備:ツエルト、ヘッドランプ、雨具、防寒着、コンパス、地図、非常食、行動食(朝・昼)、スマホ、帽子、手袋、タオル、水、携帯トイレ

特記:登山口の利尻北麓野営場から先トイレは無し。携帯トイレ必要

感想:前日のフェリーで徐々に大きくなる利尻山を見てテンションを上げ、当日は3:45頃の日の出を部屋から見てさらにやる気を出していざ出発。登りはガイドさんの高山植物等の説明を聞きながら、ゆっくりとしたペースでスタート。メンバーの皆さんにも花のこと等いろいろ教えてもらいながら良いペース進んで行きました。登山中、礼文島、北海道の山も見えました。

登山口の標高は220m、標高差1500mで下山は距離がとても長く感じ、後半はきつかったが、高山植物達に励まされながら降りてきました。下山中、ガイドさんに時間をもらって飲んだ甘露泉水のおいしさ、顔を洗った時の気持ちよさは最高でした。

天気も良く、ガイドさん・添乗員さん・メンバーにも恵まれて楽しい山行でした。また、メンバーの皆さんも高山植物や山の知識も豊富で、刺激を受けました。咲いている花の種類が覚えきれない程多く、写真にも撮りきれませんでした。ほんの一部ですが写真を添付します。宿でのおいしい食事とお酒、皆さんとの会話、最終日の稚内観光、短時間でしたが、とても盛り上がり良かったです！

【ルート図、写真(添付自由)】





左から

- ① フェリーから利尻山
- ② 甘露泉水,
- ③④登山中見た礼文島



左から

- ⑤⑥⑦登山中に撮影
- ⑧長官山から利尻山



左から⑨登山中

- ⑩山頂付近から本峰とローソク岩
- ⑪山頂付近より東側の海
- ⑫山頂の祠



左から⑬⑪と同じ

- ⑭下山開始
- ⑮下山中撮影
- ⑯長官山付近より利尻山見納め



左から

- ⑰⑱帰りのフェリーから
- ⑲ムラサキツユクサ
- ⑳イワカガミ?



左から㉑ハンゴウソウ

- ⑳ウコンウツギ
- ㉓オオバナノエイレンソウ
- ㉔チシマフロウ



左から㉕ハクサンチドリ

- ㉖エゾノハクサンイチゲ
- ㉗キバナノコマノツメ
- ㉘ミヤマアズマギク



左から㉙ミヤマクワガタソウ

- ㉚リシリヒナゲシ
- ㉛エゾノハクサンイチゲ他